

○令和元年8月26日～28日 文教厚生委員会の県外行政視察を行いました。

文教厚生委員会では、「健康づくりの推進について」及び「文化財の保存と活用について」を調査事項として、群馬県内において計5カ所の視察を行い、事業概要について説明を受けるとともに、質疑を行いました。

番号	視察箇所	場所	調査内容
①	群馬県立心臓血管センター	群馬県前橋市	群馬県立心臓血管センター内で、心臓リハビリテーションによる心疾患患者の再発防止に向けた取り組みなどについて説明を受けた後、患者の内訳（県外在住者と県内在住者）や心臓ドックの結果、治療が必要と判定される者の割合などについて質疑を行い、総合リハビリ棟を視察しました。
②	保渡田古墳群	群馬県高崎市	かみつけの里博物館内で、保渡田古墳群の保存と活用について説明を受けた後、ボランティアの募集方法や前方後円墳の向きなどについて質疑を行い、保渡田古墳群のひとつである八幡塚古墳を視察しました。
③	富岡製糸場	群馬県富岡市	富岡製糸場内で、富岡製糸場の保存と活用に向けた取り組みについて説明を受けた後、富岡製糸場内を現地視察しながら、富岡製糸場が操業されていた当時の工女の人数や宿舎の数、また、現在の維持管理経費などについて質疑を行いました。
④	高山社跡	群馬県藤岡市	高山社情報館内で、高山社跡の保存と活用に向けた取り組みについて説明を受けた後、来場者の内訳（日本人と外国人）、高山社跡の保存費用と負担割合などについて質疑を行い、高山社跡を視察しました。
⑤	群馬大学重粒子線医学センター	群馬県前橋市	群馬大学重粒子線医学センター内で、痛みを伴わずにがんを治療できる普及型重粒子線治療について説明を受けた後、一日あたりの治療人数や一人あたりの治療時間、急患の受け入れなどについて質疑を行いました。

①群馬県立心臓血管センター



②保渡田古墳群



③富岡製糸場



④高山社跡



⑤群馬大学重粒子線医学センター

